食物のニュース № 効以ラ・アイ ~地域の話題をお届けします~



学校支援ボランティア活動"スキー学習支援"

1月25日(火)から和寒小学校のスキー学習が始まりました。先生以外にも、"学校支援ボランティア"の皆さんに協力をいただき、こどもたちにスキーの指導を行いました。

"学校支援ボランティア"は、地域の大人が、学校やこども たちのために協力、支援する活動です。

こどもたちは、ボランティアの皆さんと元気に、楽しくスキー学習に取り組みました。

※学校支援ボランティアの詳細については、社会教育係までお問い合せ下さい。IEL32-2477



学校支援ボランティア研修会

1月25日(火)公民館において、学校支援ボランティア研修会が開催されました。

講師に中頓別小学校PTA会長の細谷陽一氏を招き、「学校・家庭・地域をつなぐもの~ツリーハウス作りを通して~」と題し、講演されました。地域の大人と小学生がツリーハウス建設に携わった体験を通して、「こどもたちを支援する大人同士の輪が広がった」と話してくれました。



おやこつこ教室

1月30日(日)こども館において、おやこっこ教室(育児教室)が行われました。

今回はお父さんを対象とした教室でしたが、9組(21名)の参加で、手遊び・親子体操・サーキット遊びなどを楽しみました。

日頃はお仕事で忙しいお父さんたちですが、この日ばかりは親子でスキンシップを図り、『素敵なパパぶり』を発揮していました。



「NHKわが街のいちおし」取材

1月30日(日)、東山スキー場クロスカントリーコースにおいて、「NHKわが街のいちおし」の収録が行われました。この番組は、その街の自慢の「いちおし情報」を紹介する内容となっており、和寒町は、スキースポーツ少年団クロスカントリーの子どもたちが取材を受け、子どもたちが一生懸命練習する姿がカメラに収められました。放送は、NHK総合で数回放送され、またNHK旭川放送局のHPでも視聴することができます。



三和高校冬季スクーリング 越冬キャベツ掘り体験

2月2日(水)札幌自由が丘学園三和高等学校の1・2年生40名が三和の村岡敏一さんの圃場を訪れ、冬季スクーリングの一環として越冬キャベツ掘り体験を行いました。生徒たちは雪まみれになりながらも、スコップや手で雪をかきキャベツを掘り出しました。雪の中から次々とキャベツが掘り出されると生徒たちから驚きと歓声が上がり、また、雪の下で甘みをましたその味に「甘くておいしい」と笑みを浮かべていました。



女性大学セミナー「絆を深めて」

2月4日(金) 和寒中学校校長、鈴木信人氏を講師にお招きし、「女性の持つ特質を生かして絆を深める」と題した 講演や「人と人とのふれあいの和を広げる」をテーマにワークショップが行われました。

参加者は大きな声を出し、おもいきり笑って、笑顔でお帰りになりました。



建和会ボランティア活動

2月5日(土)、和寒町内の建設業関係者らで組織している建和会(代表近藤清俊氏)による、ボランティア活動が行われました。このボランティア活動は、地域に貢献しようと7年前からはじめられ、例年清掃活動などが行われています。この日は、会員12名が午前10時から午後2時までの4時間、カントリーエレベーター周辺の街路樹をチェーンソー3台を使い枝払作業を行いました。



町議会報告会

2月8日~9日、4会場において和寒町議会報告会が行われました。町議会では、各常任委員会や特別委員会等の活動報告を行い、その後、会場に集まった町民のかたがたと意見交換を行いました。

意見交換の中では、議会に対するご意見や行政に対する ご要望などが出され、有意義な報告会となりました。



全日本スノーモビル選手権

2月13日(日)、わっさむサーキットにおいて全日本スノーモビル選手権第3戦が行われました。町内外から77名119台が出場し、白熱したレースが展開されました。会場には町内外から多くの皆さんが訪れ、豪快なジャンプや雪煙をあげて疾走する迫力あるレースに声援を送っていました。

~地デジの準備は、お済みですか?~



田地 デジ

☜□ここに「アナログ」と出ているテレビは、そのままでは地デジが見られません。

どうすれば地デジが見られる

地デジを見るためには、デジタルテレビに買い換える、または、地デジチューナーを 買い足すなどの準備が必要になります

√地デジについてのご相談、お問い合わせは

デジサポ 電話0166-30-0101 または 地デジコールセンター 電話0570-07-0101

(平日9:00~21:00、土・日・祝日9:00~18:00)

| 役場総務課まちづくり推進係 32-2421

平成23年7月24日でアナログテレビ放送が終了 あと約5カ月!